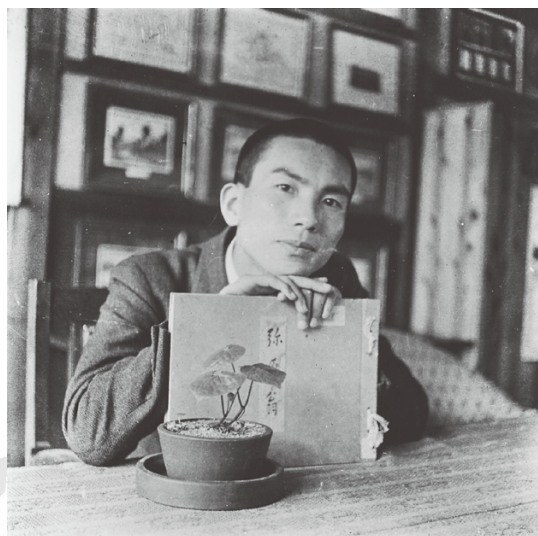


# 新美南吉と音楽／寺嶋陸也新作歌曲 あか ろうそく 赤い蠟燭



写真提供：新美南吉記念館

新美南吉は「ごんぎつね」や「手袋を買いに」などの児童文学で知られる作家です。愛知県知多半島の、静かな日常風景の中で語られる小さな幸福や反省や憤りは、わたし自身の幼年期の生活に重なります。

わたしは、南吉と同じ愛知県の、三河湾を挟んだ反対側に位置する渥美半島で生まれました。言語圏が一部重なることもあり、南吉の言葉は素直に身体に入ってきます。

わたしのぼんやりした記憶にある子ども時代の生活環境には、南吉のお話で語られる世界がまだ残っていました。もちろん、ガスも水道も電気も通っていたけれど、老人がよその子どもたちを呼び止めて思い出話を聞かせる日常があったし、夕方になれば辺りはひっそりと闇になった。寒すぎず暑すぎない穏やかな日々が繰り返され、なにかしら小さな事件が起ったり。「おじいさんのランプ」も「牛をつないだ樁の木」も、まったく身近で見聞きした話に思えるほどです。

南吉は29年という短い病身の人生で、自らを奮い立たせ、ものすごいエネルギーで作品を書きました。かわいい童話、せつない物語だけでなく、恋を連想させる詩もありますし、驚くほど厳しいお話もある。そんな新美南吉の世界を、歌でみなさまにお届けできたらと思い、寺嶋陸也さんに新作歌曲をお願いいたしました。力みのない独特の色合いや澄んだ言葉が盛り込まれた新美南吉のお話を、音で語り歌います。どのような音楽になるのでしょうか。どうぞお楽しみに。

山内房子(やまうち・ふさこ)



## 山内房子

Fusako Yamauchi ソプラノ

上野学園大学卒業。声楽を島塚光、高橋康人の各氏に師事。第1回古楽コンクール入賞。第14回チェコ音楽コンクール入賞。1987年から1998年まで国立音楽大学音楽研究所の研究員としてイタリア初期バロック音楽の研究を積む。現在は、宗教曲のソリストとして合唱団と共演するほか、17・18世紀を中心に、さまざまな作曲家の声楽作品を取り上げたりサイトをを行っている。



## 寺嶋陸也

Rikuya Terashima ピアノ

東京芸術大学音楽学部作曲科卒、同大学院修士課程修了。作曲とピアノ演奏の両面で積極的に活動、2003年パリ日本文化会館における作品個展「東洋と西洋の出会い」などは高く評価された。オペラや室内楽曲など作品多数。「大陸・半島・島／寺嶋陸也作品集」(ALCD-9026)ほか、室内楽や歌曲でのピアノなど、多くのCDがある。

ホームページ

<http://www.gregorio.jp/terashima/>

2018年2月24日[土] 18:00 開演 (17:30 開場)

全席自由 4000円

ご予約・お問合せ：オフィスアルシュ 03-3565-6771 チケット取扱い：イープラス eplus.jp

## JT アートホール アフィニス

東京都港区虎ノ門2-2-1 JTビル2F

地下鉄銀座線「虎ノ門駅」3番出口より徒歩4分

地下鉄銀座・南北線「溜池山王駅」9番出口より徒歩5分

地下鉄日比谷・千代田・丸の内線「霞ヶ関駅」A13番出口より徒歩7分

